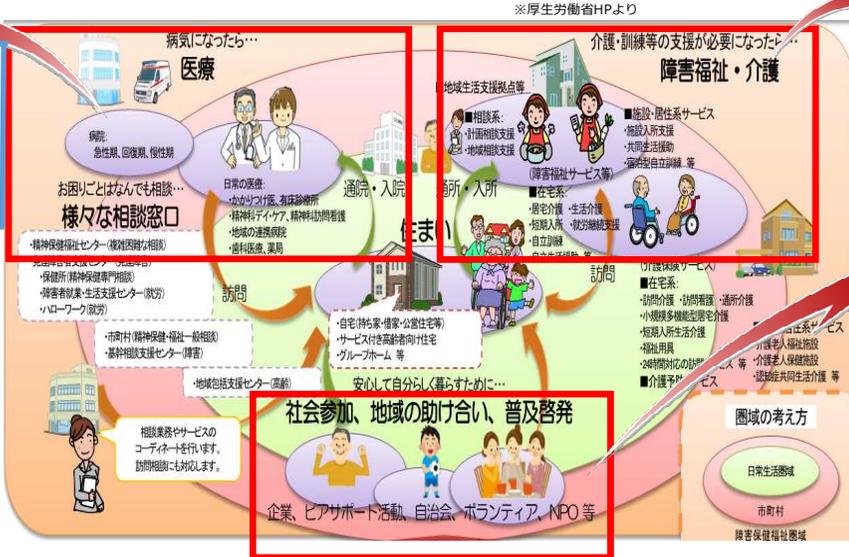


「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」の構築に向けた取組について

○「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」(にも包括)は、地域共生社会の実現に向かっていく上では欠かせないものです。精神障害の有無や程度にかかわらず、誰もが地域の一員として安心して自分らしく暮らすことができるよう、関係機関が連携した支援体制の構築を推進します。

○支援にあたってはメンタルヘルスの視点が欠かせないため、支援に関わる人材の育成や、早期発見・早期治療につなげる取組を推進します。また、地域住民の理解が不可欠なため、精神障害等に関する正しい知識を周知啓発するとともに、就労を含む社会参加への支援も行います。

精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築（イメージ図）



高知県の主な取組① 医療・相談体制充実	
課題	取組
<ul style="list-style-type: none"> 医療中断や未受診等が多い 内科や小児科等のかかりつけ医療機関での早期発見及び精神科医療機関との連携が必要 夜間休日等の診療時間外の症状悪化時の対応 	<p>拡</p> <ul style="list-style-type: none"> ○アウトリーチ推進事業委託業務 看護師、精神保健福祉士、ピアサポーター等による相談対応や訪問支援を行い、未受診者や医療中断者等の症状が悪化する前に受診に繋げると、地域生活の維持等を支援 R 5 3圏域(中央西・高幡・幡多) ⇒ R 6 4圏域(中央東・中央西・高幡・幡多) ○かかりつけ医等精神疾患対応力向上研修 看護師向け精神疾患対応力向上研修 内科医等のかかりつけ医や看護師を対象に、精神疾患の早期発見、早期治療のための知識等を習得する研修を実施 ※令和5年度かかりつけ医心の対応力向上研修及びかかりつけ医依存症対応力向上研修を継続、充実 ○精神科救急情報センター委託事業 必要に応じて当番医療機関等を紹介する電話相談窓口の運営を委託 ○精神科救急医療委託事業 平日夜間、休日の精神科救急医療を当番医療機関で対応 ○入院者訪問支援事業 市町村長同意による医療保護入院者を中心に、本人の希望に応じて、傾聴や生活に関する相談、情報提供等を行う訪問支援員を派遣

高知県の主な取組② 障害福祉サービス事業所との連携	
課題	取組
<ul style="list-style-type: none"> 福祉サービス従事者の精神障害等への理解の促進が必要 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域移行・地域定着支援関係者研修 入院患者の地域移行・地域定着を推進するため、福祉サービス事業所職員を対象に、障害特性と支援技法を学ぶ研修を実施 R 4 3回実施 計62名受講

高知県の主な取組④ 普及啓発	
課題	取組
<ul style="list-style-type: none"> 精神疾患や精神障害への理解が十分でない 	<p>新</p> <ul style="list-style-type: none"> ○啓発動画の作成 (R6) 精神疾患等に関する正しい知識等をわかりやすく伝える啓発動画を作成 ○サンプル等依存症の啓発 (R5) 検索連動型広告 1万2千回以上 Instagram広告 5万回以上 ○普及啓発フォーラムの実施 (R6) 地域で安心して暮らせる精神保健医療福祉体制の構築推進に向け、精神障害に関する理解を深めることを目的に「地域で暮らそうフォーラム(チイクラフォーラム)」を開催

高知県の主な取組⑤ 社会参加への支援	
課題	取組

高知県の主な取組③ 地域で支える仕組みづくり	
課題	取組
<ul style="list-style-type: none"> 地域生活を支える理解者が十分でない 地域での交流の場が少ない 身近な人の心の不調に気付ける人を更に増やすことが必要 	<p>拡</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ピアサポーター養成研修・ピア交流会 精神疾患の経験を活かしながら、他の精神障害者の支援を行う人材を養成(基礎・専門/フォローアップ) R 5 28人養成 研修受講者増や各地域での交流の場作りを目的に交流会を実施 R 5 交流会 61名参加 ○ピアサポーターフォローアップ事業 ピア交流会…ピアサポート活動の普及を目的に実施 ピアサポーター派遣体制整備事業(委託事業) ピアサポーター養成後の活動の場の体制づくり(入院患者の退院に向けた手伝い、アウトリーチ事業の訪問時の同行、地域住民への理解促進のための体験発表など。) R 5 73件(見込み) 院内説明会…精神科病院入院患者の退院意欲喚起を目的に実施 ○ゲートキーパーの養成 自殺に関する正しい知識を持ち、周りの人の異変に気づいた時に適切に対応できるゲートキーパーを養成し、地域における支援を充実 R 4 2,067人 ○依存症の当事者等団体への支援 依存症を抱える当事者やその家族が依存症を克服し健全な生活を営むことができるよう、啓発や相談支援等を行っている自助グループや家族会等の活動を支援 R 5 6団体

<ul style="list-style-type: none"> 働くことへの不安解消 障害者雇用の促進 	<ul style="list-style-type: none"> ○就労体験拠点設置事業 就労体験の場(最大10日間)を提供し、一般就労へのステップアップを支援 R 4 47件 ○農福連携の推進 生きづらさを抱える人等が農業分野で活躍することを通じて、自信や生きがいを得られるよう、農業者や福祉関係者等との連携を促進 農業分野での従事者数 594人 (R4) 農福連携支援会議 11地域 (19市町村) ○障害者職業訓練 障害者職業訓練コーディネーターを配置し、訓練先(受入れ企業)の開拓や訓練のコーディネート等を実施 R 4 職業訓練による就職者数 18人
--	--